

名古屋港カーボンニュートラルポート形成プラットフォーム オンラインプレゼンテーション（令和5年3月開催）開催概要

1 趣旨

名古屋港では、脱炭素社会の実現に貢献していくため、カーボンニュートラルポート（CNP）形成に向けた取組を進めており、「名古屋港CNP形成計画」を策定・公表いたしました。

本計画では、中間目標として2030年度に46%（2013年度比）の二酸化炭素削減を掲げており、これを達成するには、官民が連携・協力し、地域一体となった取組が不可欠です。

そこで、今回のオンラインプレゼンテーションでは、2030年に向け「今からできること」を着実に実行していくために、名古屋港CNP形成計画の概要を説明するとともに、国による支援制度、民間事業者の取組事例をご紹介します。

2 日時

令和5年3月27日（月曜日） 午後1時10分から午後3時まで

3 形式

Microsoft Teams を使用するオンライン形式

4 テーマ

今からできること ～Achieve -46% by 2030～

5 聴講者

名古屋港カーボンニュートラルポート形成プラットフォーム会員 限定

6 講演者・講演題目（上から講演順）

名古屋港管理組合

「名古屋港CNP形成計画の概要」

環境省 中部地方環境事務所 様

「令和5年度環境省補助施策・GX基本方針概要」

株式会社三井E&S 様

「FC荷役機械の概要と港湾空間での利活用提案」

長州産業株式会社 様

「カーボンニュートラルへ向けた取り組みと、ご提案」